

かわみなみ 議会だより



スポーツ少年団入団式(平成23年4月29日)

主な内容 CONTENTS

■ 議会構成	2	3
■ 平成23年度一般会計予算	4	
■ 平成23年度特別会計予算	5	
■ 平成22年度一般会計・特別会計補正予算	6	7
■ 常任委員会報告	8	9
■ 2議員が一般質問	10	
■ 請願書・議員の判断は	11	
■ 新議員の一言	12	

No.92
2011.6.7

5月の臨時議会で 新体制スタート!

就任のごあいさつ

川南町議会議長 山下 壽



議長 山下 壽



副議長 竹本 修

今回の統一地方選挙を経て、新しい議員・議会が誕生いたしました。

また、5月2日の臨時議会において、議会の構成が決定され、町議会議長に選任いただき、その職責の重さを痛感しております。

日高新町長と協働し、昨年4月に発生した口蹄疫、今年の鳥インフルエンザ、新燃岳噴火と、私どもが今までに経験したことのない、大災害の復興を何よりも優先し、行わなければいけない訳ですが、一方では東日本大震災により国家的危機が発生し、大惨事となっております。川南町も色々と問題は山積していますが、新町長のもと、議会と行政が、最大の知恵を出し合い、協働して町民の幸せのために早急に取り組むことが、今求められていると思っております。

特に厳しい財政運営の中、少子高齢化は急速に進んでいます。

今後1・2年が川南町にとって重要な年であると思っております。国や県の権限委譲も進んでいます。町職員の事務量も増加し、町民へのサービスも十分に出来ているか心配されます。

町村合併も大きな課題であります。色々な問題に対し13名の議員で英知を絞り、十分な議論を尽くす議会になるような議長として、頑張る覚悟でございます。

最後に町民の皆様への指導ご鞭撻をお願い致します。ご挨拶と致します。

総務常任委員会



委員長 濱本 義則



副委員長 徳弘 美津子



委員 河野 幸夫



委員 中津 克司



委員 山下 壽

文教厚生常任委員会



委員長 内藤 逸子



副委員長 税田 榮



委員 川越 忠明



委員 竹本 修

産業建設常任委員会



委員長 児玉 助壽



副委員長 米山 知子



委員 林 光政



委員 川上 昇

特別委員会

行財政改革調査特別委員会

(平成17年3月22日設置)

委員長 竹本 修
副委員長 濱本 義則
委員 議長を除く議員全員

川南町有機堆肥センター調査特別委員会

(平成22年2月4日設置)

委員長 竹本 修
副委員長 児玉 助壽
委員 議長を除く議員全員

口蹄疫対策調査特別委員会

(平成22年5月26日設置)

委員長 竹本 修
副委員長 児玉 助壽
委員 議長を除く議員全員

川南町国営尾鈴土地改良事業調査特別委員会

(平成22年5月28日設置)

委員長 竹本 修
副委員長 児玉 助壽
委員 議長を除く議員全員

議会改革調査特別委員会

(平成22年12月15日設置)

委員長 竹本 修
副委員長 濱本 義則
委員 議長を除く議員全員

議会運営委員会

委員長 児玉 助壽
副委員長 内藤 逸子
委員 濱本 義則
委員 米山 知子

議会選出委員

農業委員
米山 知子
長友 順子
(川南町各種女性団体連絡協議会選出)

川南都農衛生組合議員

濱本 義則
内藤 逸子
児玉 助壽

西都児湯環境整備組合

山下 壽
内藤 逸子

東児湯消防組合議員

山下 壽
濱本 義則

人事案件



教育委員会委員(再任)
黒木和子氏の再任に同意



監査委員
徳弘美津子



議会事務局



局長 永友 尚登

議員定数が「13名」となり、議場が少し広く感じます。「開かれた議会」という言葉が活字になりますが、投票率を見ますと地方自治が過渡期に入っている気がします。次代を担う子供たちのためにも、「議会力」に期待しています。



局長補佐 島岡 武

今年で議会事務局2年目になります。今年度もどうぞよろしくお願い致します。



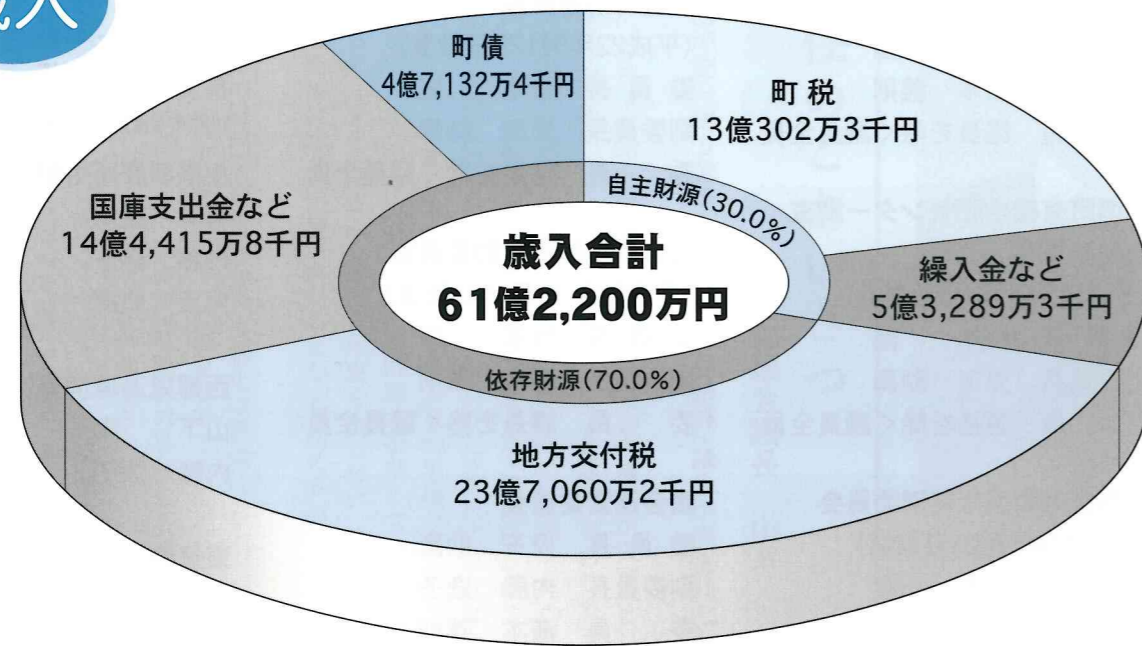
書記 大塚 隆美

微力ながら精一杯、議会運営のお手伝いをさせていただきます。宜しくお願い致します。

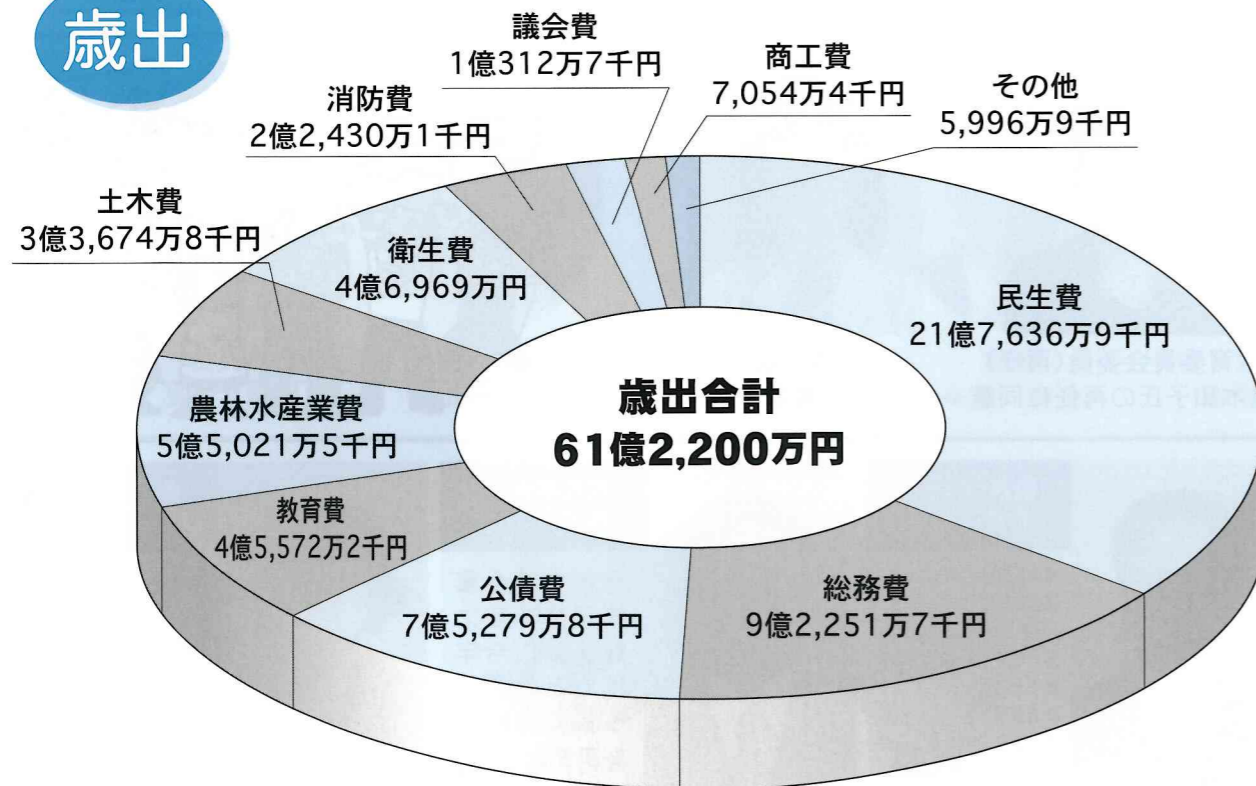
平成23年度一般会計予算は 61億2,200万円

平成23年度一般会計予算編成は、町長の改選期に伴い経常経費を主体とした骨格的な予算となりました。

歳入



歳出



平成23年度 特別会計予算 (主なもの)

(原案どおり可決)

国民健康保険事業 総額24億1,250万5千円

国民健康保険税	6億2,039万3千円
国庫支出金	7億294万4千円
療養給付費交付金	5,970万7千円
前期高齢者交付金	3億9,266万6千円
県支出金	1億598万7千円
共同事業交付金	3億5,178万3千円
他会計繰入金	1億7,222万8千円
繰越金	2千円
諸収入	669万1千円

保険給付費	15億4,443万5千円
後期高齢者支援金等	2億9,715万0千円
介護納付金	1億4,635万5千円
共同事業拠出金	3億5,178万8千円
保健事業費	2,426万9千円

後期高齢者医療 総額1億5,238万6千円

後期高齢者医療保険	9,448万0千円
一般会計繰入金	5,765万0千円

総務費	224万0千円
後期高齢者広域連合納付金	1億4,894万6千円

漁業集落排水事業 総額2,393万1千円

使用料	960万1千円
一般会計繰入金	1,432万8千円

漁業集落排水施設整備事業費	934万5千円
公債費	1,448万6千円

営農飲雑用水事業 総額927万2千円

営農飲雑用水使用料	370万1千円
一般会計繰入金	556万7千円

営農飲雑用水施設整備事業費	487万7千円
公債費	419万5千円

下水道事業 総額1億2,854万2千円

受益者負担金	54万1千円
下水道使用料	3,840万1千円
一般会計繰入金	8,958万7千円

下水道事業費	5,590万6千円
公債費	7,253万6千円

介護認定審査 総額444万3千円

繰入金 他	444万3千円
-------	---------

介護認定審査会費	444万3千円
----------	---------

介護保険 総額12億1,163万7千円

介護保険料	1億9,851万7千円
負担金	933万3千円

国庫支出金	3億569万1千円
支払基金交付金	3億4,322万3千円
県支出金	1億7,014万4千円
繰入金	1億8,468万3千円

総務費	1,838万2千円
保険給付費	11億3,924万2千円

基金積立金	580万7千円
地域支援事業費	3,949万8千円
諸支出金	454万2千円
予備費	400万0千円

水道事業会計

水道事業収益	3億5,370万5千円
水道事業費用	3億841万8千円

平成22年度 一般会計補正予算 (主なもの)

平成22年度3月議会一般会計補正予算は、2億7,507万3千円で、予算の総額は、歳入歳出それぞれ75億4,558万8千円とする。

歳入		歳出	
地方交付税	2億6,063万7千円	総務費	4億4,122万2千円
分担金及び負担金	363万2千円	民生費	△7,593万1千円
使用料及び手数料	△424万6千円	衛生費	△2,054万8千円
国庫支出金	△1,963万7千円	労働費	△161万1千円
県支出金	△2,707万4千円	農林水産業費	△4,127万5千円
財産収入	4万6千円	商工費	△406万8千円
寄付金	6,997万9千円	土木費	△41万1千円
繰入金	68万4千円	消防費	△971万8千円
諸収入	1,575万2千円	教育費	△921万3千円
町債	△2,470万0千円	公債費	△337万4千円

平成22年度 特別会計補正予算 (主なもの)

国民健康保険事業		補正額 8,320万5千円	総額 24億7,219万4千円		
歳入	国民健康保険税	1,366万8千円	歳出		
	国庫支出金	1,264万6千円		保険給付費	9,583万9千円
	療養給付費交付金	478万7千円		共同事業拠出金	△1,322万9千円
	県支出金	275万3千円		諸支出金	39万9千円
	共同事業交付金	3,943万3千円			
繰入金	1,091万8千円				
漁業集落排水事業		補正額 △144万円	総額 2,604万円		
歳入	使用料及び手数料	15万2千円	歳出		
	繰入金	△159万2千円		漁業集落排水施設整備事業費	△144万円
営農飲雑用水事業		補正額 △50万円	総額 1,022万5千円		
歳入	使用料及び手数料	△50万円	歳出		
				営農飲雑用水施設整備事業費	△50万円
下水道事業		補正額 76万7千円	総額 1億3,680万4千円		
歳入	分担金及び負担金	237万2千円	歳出		
	使用料及び手数料	26万5千円		下水道事業費	76万7千円
	財産収入	21万1千円			
	繰入金	△208万8千円			

介護保険		補正額 △6,357万5千円	総額 12億0,543万7千円		
歳入	保険料	△225万2千円	歳出		
	国庫支出金	△2,611万1千円		保険給付費	△6,040万円
	支払基金交付金	△2,924万9千円		諸支出金	△251万2千円
	県支出金	△1,476万2千円			
	繰入金	833万7千円			
諸収入	88万3千円				
後期高齢者医療		補正額 △1,644万円	総額 1億3,232万6千円		
歳入	後期高齢者医療保険料	△656万6千円	歳出		
	繰入金	△983万9千円		総務費	△113万8千円
			後期高齢者広域連合納付金	△1,530万2千円	
水道事業		補正額 △212万2千円	総額 3億7,429万円		
歳入	水道事業収益	△212万2千円	歳出		
				水道事業費用	5,147万6千円

私達が納める税金は…

※平成23年度一般会計予算61億2,200万円となりましたが、歳入の中で町民から納めて頂く町の税金(自主財源)は…

①町民税 4億4,756万円

「町に住所があり所得のある人」

【所得の種類】

- ・ 利子所得・配当所得・不動産所得・事業所得
- ・ 給与所得・退職所得・山林所得・譲渡所得
- ・ 一時所得・雑所得

以上10種類がありますが、それぞれ所得金額の計算方法がある。

②固定資産税 6億8,184万2千円

「原則として固定資産の所有者」

【土地】

田、畑、山等が登記簿又は土地補充課税台帳に所有者として登録又は登録されている人

【家屋】

住宅等が登記簿又は家屋補充課税台帳に所有者として登記又は登録されている人

【償却資産】

機械、器具、船舶等の償却資産課税台帳に所有者として登録されている人

③軽自動車税 4,784万円

「所有者又は管理者」

- ・ 軽自動車とは、原付バイク、農耕作業用車、二輪車、軽自動車乗用貨物等である

④町たばこ税 1億2,578万1千円

「町内で購入されるたばこについて歳入として取り扱いになる」

⑤繰入金 2億1,784万7千円

「財政調整基金・川南町復興対策基金等」

⑥その他諸収入 1億2,547万7千円

「住宅・商工施設・社会教育施設使用料等及び総務・保健衛生手数料等」



総務

平成22年度川南町一般会計補正予算

特別交付税が交付

特別交付税として、口蹄疫関連分1億4,866万8千円を含んだ1億8,040万円が交付される。

財政調整基金は確保

歳入歳出予算の総額に2億7,558万8千円を追加、75億4,558万8千円となる。特別交付税と追加された普通交付税により、財政調整基金に2億8,485万1千円をつみ戻すことができ、年度当初の額は確保できる見通しである。

平成23年度川南町一般会計予算

減額予算でスタート

口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザによる町税の減収や、国保税の減収に伴い、国保事業特別会計への一般会計からの繰り出しなど、より厳しい財政運営を強いられる事が見込まれ、歳入歳出予算の総額は前年度に比べ3.3%の減の61億2,200万円となる。

(歳入)

町税が13億302万3千円で前年度比4.5% (6,070万9千円)の減。地方交付税は23億7,060万2千円で6.2% (1億3,895万6千円)の増となる。

(歳出)

経常経費を主体に、また、事業費は、継続的に実施しているもの、及び国・県補助事業のうち、事業の執行上予算に計上しなければ支障が生じるものを予算計上している。

温泉施設費

2,179万円の予算であるが、使用料等の収入は1,098万6千円で、毎年約1,000万円を一般財源から補填していること、開設後10年を経過し、今後老朽化などで大幅な改修がみこまれることなどをふまえ、今後の方向性を政策会議などで審議するよう意見を出した。

住宅リフォーム助成事業補助金

口蹄疫の影響による復興支援対策として、町内業者によるリフォームにかかる費用に20%を補助するものである。(上限20万円)

産業建設

平成23年度川南町一般会計予算 歳出の主なもの

- 農業振興費850万円は農業経営基盤強化資金利子補給(スーパーL資金)であるが、この資金については認定農家が対象となり、利用されるもので本年度では95名の方が利用される予定である。又、新サンシャイン農業推進資金利子補給160万円は認定農家に限らない対応資金で、本年度では約100名が利用する見込みである。
- 園芸振興費、川南町園芸振興対策事業200万円は、町単独事業でコスト縮減施設、エコ農業推進等先進技術導入に補助するもので、補助率は事業費の4分の1、補助限度額は20万円である。
- 畜産費、畜産担い手育成総合整備事業補助金1,534万円は町営牧場の草地整備5ha、家畜保護施設1棟168㎡建設するものである。優良家畜導入事業の中で、防疫施設設置(ゲート式消毒)50戸に対し、事業費の2分の1限度額20万円を補助し、家畜防疫事業の推進に努めるものである。

- 水産事業費、漁業近代化資金利子補給補助金100万円は、漁船の設備更新等に際し、漁業近代化資金の融資を実行した金融機関に対し、補助するものである。水産振興費の漁業建設費広域水産物供給基盤整備事業負担金3,900万円は、23年度においても漁業建設費事業に対し、事業費の10%負担するものであり更に24年度まで事業の見込みである。
- 土木費、道路新設改良費の工事請負費1億1,400万円は、中里・野田原線道路改良工事(延長160m)、鬼ヶ久保・十文字線道路改良工事(サイフォン工一式)、松原・通山線松原下橋上部工事(延長32.7m、取り付け道路延長101m)費である。尚、松原下橋については、平成23年度に鬼ヶ久保・十文字線道路24年度に改良の予定である。



町営牧場の整備

文教厚生

平成23年度川南町一般会計予算

一般会計から特別会計へ

特別会計は保険税や国庫支出金等で運営されているが、一般会計からも繰り入れている。

国民健康保険事業特別会計……1億7,222万9千円
 介護保険特別会計……1億8,161万4千円
 後期高齢者医療特別会計…… 5,765万1千円

中央保育所デッキポート工事…360万8千円

デッキ全面に屋根を付ける工事である。足元の腐食が随所にみられ、特に外の手洗い場については仮のテープ補修をしていた。児童が近寄らないようにするなど、非常に危険な状態であることから、早急に改善を求めるよう意見を付した。

放課後子どもプラン事業…351万8千円

県から3分の2事業(234万2千円)
平成22年度は川南小学校を除く4小学校で夏休みに取り組んだ事業である、平成23年度の取り組みは…

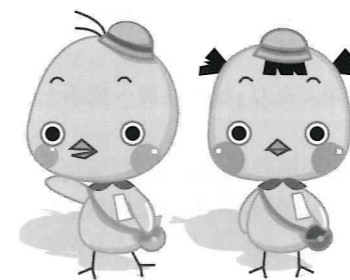
- ①5月から2月まで毎週水曜日の放課後 (pm2:30~pm4:30…夏と冬で変更)
- ②3年生から6年生までの児童が対象。
- ③研修等計画し、地域リーダーを育成する。



中央保育所デッキ工事

保育所の費用負担割合

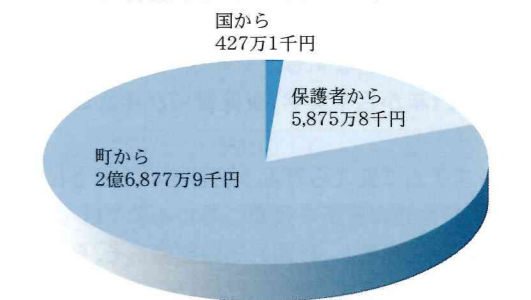
公立保育所と認可保育所については、保護者が保育料として支払われる部分と国・県・町で負担している部分で運営されている。
対象児童数…公立345名 認可210名の予定で組まれている



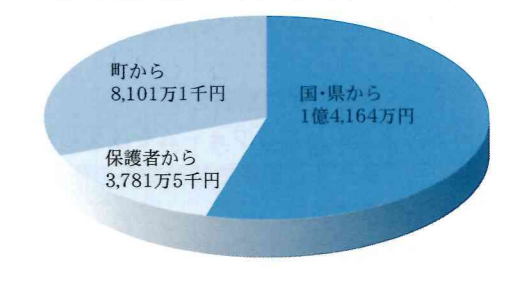
延長保育・一時預かり・休日保育事業費用は？

十文字・東保育所で取組むもの
(歳入)…県から→730万7千円 一般財源→469万4千円
(歳出)…保育所へ→1,200万1千円
(公立保育所では延長・一時預かり・休日保育事業は行われていない)

5つの公立保育所歳入区分(費用3億3,180万8千円)



認可保育所歳入区分(費用2億6,046万6千円)



一般質問 2名の議員がこんな質問をしました



どうしたら利用が増えるか？ フロンティアバス

米山 知子

問一 平成20年10月から町内9路線で運行されているが、利用者数が極端に少ない路線もある。運転をしない人や高齢者にとって、地域に密着した公共交通は無くしてはならないものであるが、今後、どのような方針で運行していこうと思うか？

答一 町長 尾鈴線と通浜線は安定的に利用があるが、その他の路線は利用が少ない。少ない理由としては、路線の問題なのか、あるいは、バス以外のもので対応できていることも考えられる。補助事業が今年度で終了するので、利用が少ないところをどうするか、路線を見直すなど、早い時期に検討しなければならない。

問二 どのような人が、何のために利用するのか、といった地域のニーズの把握や、人の生活パターンを考えた運行ダイヤなどでないと利用はしにくい、地域のニーズは把握しているのか？

答二 町長 利用者のアンケートでは、宮交バスとの接続や、温泉経由などの要望はあった。すべてのニーズを満たす事はできない。

6次産業化を勧めるためには、町内に加工所が必要。

問三 六次産業化法が3月に施行され、国は農業の活性化や食料自給率の向上のためにも農業の6次産業化を勧めようとしている。農業も、生産だけで終わるのではなく、加工から販売までを考えていかないと所得をあげることはならない。しかし、生産者が、加工販売まで自らやることは難しいが、町はどのような支援ができるのか？

答三 町長 国は6次産業化に取り組んでいく方向である。町内でもすでに、いくつかのところで取り組まれている。最大の課題は販売でないかと思うが、PRや販路開拓について、町としての支援することは必要。

問四 六次産業化法では、加工所や直売所に対する支援が明確にされているが、加工所の設立などに町は支援できるのか？

答四 町長 施設に助成するのではなく、やりたいという意欲にたいして、支援したい。やりたいという意欲が無ければ育たない。



フロンティアバス



町立保育所の存続を…

内藤 逸子

問一 だれもが安心して子どもを生み育てられる環境と施設の整備は町行政の根幹をなすものである。

しかし、平成21年から十文字・東保育所が相次いで民営化された。

子育て新システムに変えられようとしているときにさらに山本や野田原、記念館保育所を民間に委ねるのではなく、町立運営のもと地域性を重視し、計画的施設整備こそ、自治体に求められる「公的責任」を果すことではないか。

答一 町長 自治体としては長い歴史と文化が学校区にある。施設が老朽化、定員割れも起きている。

基本的方針としては民間であれ公立であれ法に基づいているのでかわらない。新たな方向づけは法制化されたときに検討すべき。

問二 住宅リフォーム助成制度の創設を

川南町民が町内の業者に住宅リフォームを注文した場合、工事費の一定額を町が助成する制度で建設関係の仕事おこしに大きな効果のある事業である。

住宅リフォーム助成制度の創設を求める。

答二 町長 25年3月までやる計画で、今年度当初予算で計

上している。

問三 山有による訴訟問題と企業活動

山有による利用組合と川南町に対する訴訟行為はまた、本町の畜産者に対する訴訟行為のもとで山有への信用と堆肥の有用性が問われている。町の見識を問う。

道理にも契約事項にも反し、町の確固たる対応を求める。

答三 町長 契約・覚書による訴訟で係争中なのでご理解を。

問四 鶏ふん発電事業に係る住民要求と町の対応

悪臭が絶えない原因が、MBR関連施設であるのは既に確認されている。宮崎環境保全組合施設は定期検査時意外は使用しないと約束されているが守られていない。MBR自体の施設拡張工事は協定事項であり、地元住民へ説明と同意取得は不可欠ではないか。

答四 町長 宮崎環境保全組合施設について意見の相違がある。指導はしているが弱い点がある。MBRへ協定に基づき地域住民の皆さんへ説明会をしていただけるようお願いをしている。

問五 高病原性鳥インフルエンザ問題

川南町でも1月28日発生した。被害状況と感染防止対策、移動制限区域内での養鶏農家や食鳥処理施設が稼働停止した。被害補償や関連産業の影響についてお聞きしたい。

答五 町長

感染農家への全額補償は決定された。その他の関連産業への被害については県もふくめて国へも要請している。

鶏糞等の既存処理施設及び鶏糞焼却施設に関わる山本地域環境保全に関する請願書

平成23年2月22日 山本地域環境保全推進協議会 会長 永友年春 紹介議員 濱本義則・内藤逸子

請願理由: 焼却すべき鶏糞が「既存処理施設」にて汚泥等と混ぜられ発酵処理されて攪拌時、出荷時、輸送時に悪臭を撒き散らし、又、未完熟のまま広範囲な畑に撒くという悪質行為によって、公害は最近拡大しています。

鶏糞貯蔵槽の増設工事が住民への事前説明や同意取り付けのないまま開始されており、大変不安を感じています。議会や首長はこの「長期に渡る公害」をどう改善しようとしているのですか。抜本対策を検討の上、議決し、早急の実施されん事を切に願ひ、ここに請願します。

『委員会報告』

現地調査…… みやざきバイオマスリサイクル・宮崎環境保全農協・山下商事。

現地調査時点では、悪臭は確認できなかったが宮崎環境保全農協には14マスに鶏糞混合物(おがくず)、山下商事には汚

泥とおがくず、食品残さが入っていた。

『委員会意見』

- ①増設工事建設に当たっては手順よく説明するべきと意見があり、町として説明会開催について申し入れをした。
- ②鶏糞貯蔵槽の増設工事に当たっては、確約書にある登り口1・2・3班住民だけでなく、周辺地域住民にも説明すべき。
- ③町も環境対策課と建設課と連携を持つべき。
- ④確約書にある、【既存施設に関する事項】についても、「既存施設」の部分の双方の見解の違いを明確にするべき。

『委員会採決』

全員賛成で可決。

『議会採決』

関係議員の退室後、無記名投票による採決で賛成4票、反対8票で不採択となる。

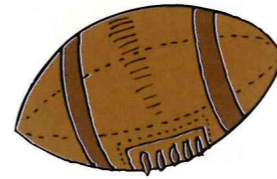
平成23年3月定例会議案

賛否表

○は賛成、×は反対

平成23年3月定例会議案	結果	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		徳弘美津子	長野義勝	黒木則人	今井伸二	江藤和利	内藤逸子	竹本修	中村守	米山知子	山下壽	久木野清人	濱本義則	河野幸夫
川南町職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川南町児童プール条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4次国土利用計画(川南町計画)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町一般会計補正予算(第11号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町漁業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町営農飲雑用水事業特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町介護保険特別会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度川南町水道事業会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成22年度交付建設第2-A109-1号松原・通山線松原橋下部工事の変更請負契約について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町漁業集落排水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町営農飲雑用水事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町下水道事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町介護認定審査会特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町介護保険特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
平成23年度川南町水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
川南町議会委員会条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高病原性鳥インフルエンザ対策に関する意見書(案)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
新燃岳噴火による降灰被害への支援に関する意見書(案)について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議会に新風を！新議員の一言



中津 克司

この度の選挙では、一次産業は生命産業、共に助け合い、明るく元気だれもが誇れる町づくりを、と訴えました。

支持頂いた皆様との信頼関係を大切に、謙虚にひたむきに住民の意志を反映していきます。又、議会においては和して同ぜず取り組みます。どうぞよろしくお願い致します。



川上 昇

多くの皆様の負託を受けて、議会に出させて頂きました。厳しい時代を迎えましたが、その様な中でも川南町に住んで良かったと実感できるまちづくりを目指して、一生懸命精進します。宜しくお願い致します。



林 光政

町民各位のお力で議席を与えて頂きました。町の将来を見据えた「心づくり」、「人づくり」、若者が安心して「定住」できる町づくり、教育、福祉、環境、津波避難道を含めた防災面、議員報酬の見直し等、町民各位の御助言を頂きながら取りくみます。宜しくお願い致します。



税田 榮

農業委員を約3期させて頂いていました。その間農地の事は大体理解出来ましたが、川南町政については解しない所が多々あり、どうするか悩んだ末、もう少し勉強した方が良いと思ひ、還暦を過ぎてはいましたが、立候補し町議とさせて頂きました。頑張ります。

編集後記

(※順番は上から議会席順となります。)

選挙のため、1ヶ月おくれの議会だよりになり、3月議会の報告としては遅きに失した事をおわびします。近頃の横書きの文章の多用化に適應すべく、議会だよりを今回から思い切って左綴じに変更しましたが、読みやすさの点はいかがでしたか？中味についても、読みやすく、わかりやすく、議会のことをお知らせできるような内容にしていこうと、新人2名を含んだ編集委員で頭をひねっています。読者の皆様からもご意見、ご指導をお寄せください。(T・Y)

- | | | |
|----|-------|-------|
| 新 | 編集委員長 | 竹本 修 |
| | 副委員長 | 徳弘美津子 |
| | 委員 | 米山 知子 |
| | 委員 | 濱本 義則 |
| | 委員 | 税田 榮 |
| 旧 | 委員 | 川上 昇 |
| | 編集委員長 | 米山 知子 |
| | 副委員長 | 河野 幸夫 |
| | 委員 | 竹本 修 |
| | 委員 | 久木野清人 |
| 委員 | 徳弘美津子 | |
| 委員 | 中村 守 | |

編集・発行 宮崎県川南町議会

〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680-1
TEL (0983) 27-8017

発行者：川南町議会議長
編集者：議会広報編集委員会
印刷所：(有)アックプリント